

## 鳥がよく見られる おもな場所

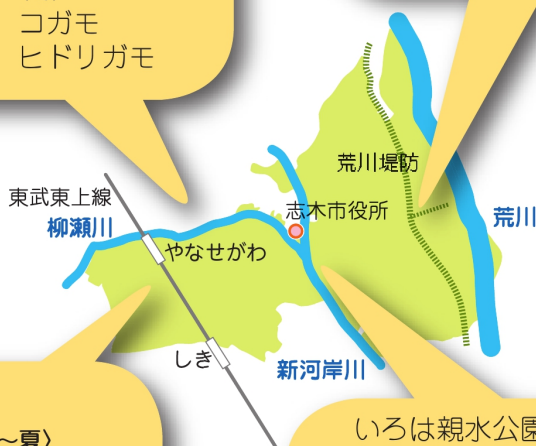
市内のおもな場所で見られる代表的な鳥たちです。冬期には多くの渡り鳥がやって来ます。木々も葉を落として見通しがよくなるので、鳥たちの姿がより見やすくなります。

柳瀬川や水谷田んぼ

〈一年中〉	キジ
カワウ	カワセミ
カルガモ	〈冬〉
アオサギ	コガモ
ダイサギ	ヒドリガモ

宗岡や荒川周辺

〈一年中〉	キジ	〈春～夏〉	ツバメ
ヒバリ	ウグイス	オオヨシキリ	〈冬〉
カルガモ		タゲリ	



西原斜面林や街の中

〈一年中〉	ヒヨドリ	〈春～夏〉	ツバメ
キジバト	メジロ	〈冬〉	コガモ
オナガ	ムクドリ	ジヨウビタキ	
コゲラ	シジュウカラ		

いろは親水公園の周辺

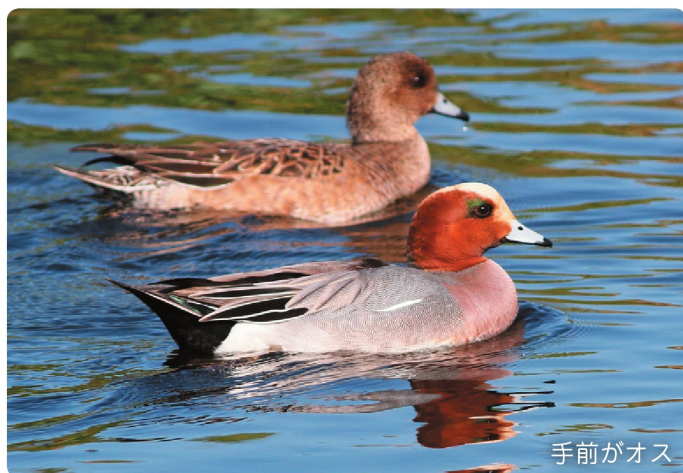
〈一年中〉	カルガモ	〈冬〉	オナガガモ
モズ	ヒドリガモ	ツグミ	
〈春～夏〉	オオヨシキリ		



手前がオス

### オカヨシガモ

カモ科 〈冬鳥〉 全長 50cm  
渡りをするカモの中では珍しくオス(写真手前)も地味な色。灰白色の体に黒いお尻という渋い配色。メスは褐色でマガモのメスに似ている。数は少ないが、柳瀬川にも飛来することがある。



手前がオス

### ヒドリガモ

カモ科 〈冬鳥〉 全長 49cm  
志木周辺では、冬渡ってくるカモの中で数が最も多い。よく集団で河川敷に上がり草などを食べている。オスの額から頭上はクリーム色で、それ以外の頭部は茶褐色。この茶褐色を「緋色」に見立てて「緋鳥鴨」という。